



★全員が本当に安心して楽しく過ごせる学年に

10月28日(月)の学年朝会での話を掲載します。今の1学年の課題を踏まえて、今後より良い学校生活が送れるように話をしたので、ご家庭でも話題にさせていただけたら幸いです。

「今日は、『モラル』『笑いの取り方』『本当に楽しいこととは』の3点について話します。1点目のモラルについてですが、社会には法律や条例、学校には校則というように、ルールがあります。ルールはすべて文になっています。一方、文字にはなっていませんが、みなさんが安心して生活できるように、一人一人が心がけることをモラルと言います。モラルはルールが守られるための土台です。しっかりとした土台が作られるためには、みなさんの協力が必要です。

2点目は『笑いの取り方』です。私は授業をしていて、みなさんが笑ってくれる場面が好きです。でも、話をするとき、絶対にしないと決めていることがあります。それは、『人の失敗をネタにしない』ことと、『人の外見をネタにしない』ということです。

3点目は『本当に楽しいこととは』です。友達と話をしているときや、遊んでいるとき、楽しいと感じる場面があると思いますが、その時に考えてほしいことがあります。それは、自分が楽しいと感じているときに周りの人も楽しいと感じているか、ということです。周りのみなさんも、先生たちも、みんなが楽しいと思えるよう、意識してください。」

★今後の予定

| 日時 | 時程 | 予定 |
|----------|-------|-------------------|
| 11月4日(月) | | 振替休業日 |
| 11月5日(火) | 50分×6 | |
| 11月6日(水) | 50分×4 | 3校時カット |
| 11月7日(木) | 50分×6 | 地域未来塾 16:00~18:00 |
| 11月8日(金) | 50分×6 | 地域未来塾 16:00~18:00 |

★作文『合唱コンクールを振り返って』

今回の合唱コンクールで一番思い出に残ったことは、クラスのみんなで銀賞をとれたことです。木曜日のリハーサルで、他のクラスの歌を聞いたとき、自分のクラスはまだまだだと感じさせられました。そこから、実行委員、パートリーダーを中心に、悪い所を改善していき、担任の先生もアドバイスをくれたりして、僕の指揮を含めてだんだんと成長していき、本番では今までで一番の合唱ができました。その結果、みんなで頑張った銀賞をとれたので、とてもうれしかったです。

次に僕が成長を感じたときは、本番の最後の指揮が終わったときです。みんなが分かりやすい指揮、よい指揮をするために、そして指揮者賞をとるためにどうすれば良いかを自分で考え、練習の時に日々指揮を微妙に変えていました。担任の先生からのアドバイスもあり、自分の理想に近づいていきました。親にすすめられて、歌いながら指揮をやり、練習からそうやっていました。そして本番、練習よりも良い指揮ができ、指揮者賞をとることができました。自分で考え、試行錯誤していくことが、自分の成長につながりました。

最後に合唱コンクールで学んだ大切さは、その曲の世界観を表すことです。声の強弱や出し方、歌い方などで、曲の世界観を表すことができると分かりました。来年の合唱コンクールでは、その曲の世界観を表すことを意識して歌っていこうと思いました。(1-A)

僕が合唱コンクールで一番思い出に残ったことは当日、休んでしまった人はいたけれど、みんなで気持ちよく歌えたことです。なぜこれが一番かという、みんなで合唱コンクール当日までほぼ毎日がんばって練習していて、たまに練習でぶつかったり、ふざけたりした人もいましたが、終わりに近づくともみんな真剣に取り組んでいたからです。金賞、銀賞とまではいけなかったですが、3位には入れたと思います。

僕は合唱コンクールの時に成長したと感じました。それは歌の時、緊張はとでもしていましたが、いつもと違い、がたがた震えなかったことです。僕は、前バスケの試合で急に出してもらったことがあり、その時試合中なのにも関わらず、震えてしまいました。でも今回は震えなかったため、成長を感じることができました。

そして僕は今回とても大切なことを学びました。それは切り替えです。その理由は、決まった時間でしか練習できないので、少しでもふざけた時間が続かないために、みんなで切り替えピースをしたら練習時間を増やせたからです。

このことから切り替えをすることが大切だと分かり、このことを生かして学校生活を送りたいです。いい合唱だったよ!(1-C)